東北地方

名前

問1　ある農産物の都道府県別収穫量を示した統計において、第1位の県の収穫量が46万トン以上あり、第2位の県の約16万トンと比べて突出して多いという特徴が見られました。この農産物と第1位の県の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. おうとう － 山形県
2. ぶどう － 山梨県
3. りんご － 青森県
4. みかん － 和歌山県

問2　東北地方の物流に関する統計において、国内貨物海上輸送量が約六千五百四十一千トンに達し、東北六県の中で二番目に多い数値を示している県はどこですか。その県の産業的特徴とあわせて選びなさい。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 漁業生産量と果実産出額が共に全国上位五位以内の青森県
2. 桃の産出額が多く、京浜葉工業地帯に近い福島県
3. さくらんぼの生産が盛んで、内陸工業が発達している山形県
4. 米の生産量が全国有数で、日本海に面した秋田県

問3　山形県を流れる最上川の河口付近に位置し、江戸時代から稲作が盛んだった平野と、その拠点である酒田港から「西廻り航路」を通じて当時の経済の中心地へと米を運んだ際、その主な目的地となった都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. 庄内平野 － 大阪
2. 越後平野 － 江戸
3. 越後平野 － 大阪
4. 庄内平野 － 江戸

問4　青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設
2. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設
3. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備
4. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成

問5　東北新幹線が福島県内を通り、首都圏と結ばれていることによる地理的な影響として、最も適切なものはどれですか。（2014年 愛媛県公立入試 類似）

1. 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。
2. 日本海側の各都市と最短距離で結ばれ、北陸地方との交流が最も盛んになった。
3. 太平洋側の海上交通が廃止され、すべての物流が鉄道輸送に切り替わった。
4. リニア中央新幹線の導入により、名古屋や大阪への移動時間が大幅に短縮された。

問6　東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. からっ風
2. フェーン現象
3. やませ
4. 季節風（モンスーン）

問7　三陸海岸の沖合などは、暖流と寒流がぶつかる潮境（潮目）となっており、世界的な漁場として知られている。ここでぶつかり合っている海流の組み合わせとして正しいものはどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 黒潮（日本海流）とリマン海流
2. 黒潮（日本海流）と親潮（千島海流）
3. 親潮（千島海流）と対馬海流
4. 対馬海流とリマン海流

問8　東北地方の地図において、北から2番目に位置する太平洋側の県と、その南隣に位置する太平洋側の県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なります。この2つの県の県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 盛岡市・仙台市
2. 盛岡市・山形市
3. 仙台市・福島市
4. 青森市・盛岡市

問9　東北地方の稲作において、冷害に強い品種を積極的に導入する理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. あきたこまちなどの既存の品種よりも食味を向上させ、海外への輸出を独占するため
2. 日本海側と比較して降水量が極端に少ない太平洋側の気候において、干ばつを防ぐため
3. 化学肥料の使用量を大幅に削減し、環境への負荷を減らしながら生産コストを下げるため
4. 夏季に発生する気温の低下による、収穫量の減少や品質の低下を最小限に抑えるため

問10　東北地方の気候と農業に関する説明のうち、太平洋から陸地に向かって吹く北東風の性質と、その地形的な影響をふまえた記述として適切なものはどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 夏に南から吹く湿った風が太平洋側に当たることで、温暖な気候を利用した稲の二期作が盛んに行われている。
2. 冬に太平洋側から吹く冷たい風が山脈にぶつかることで、日本海側とは対照的に、太平洋側の平野部に大雪をもたらす。
3. 湿った北東風が奥羽山脈を越える際に水分を失い、山脈の西側にあたる日本海側で乾燥した高温の風となり、大火災を招く恐れがある。
4. 冷たく湿った北東風が奥羽山脈に突き当たることで、山脈の東側にあたる太平洋側で低温や曇天が続き、稲作に悪影響を及ぼすことがある。

問11　東北地方の太平洋側に位置し、岩手県の南、福島県の北に隣接する県があります。この県は北部において海岸線が複雑に入り組んだ地形を持ち、その穏やかな波を利用してカキやワカメなどの「育てる漁業」が盛んなことで知られています。この県の名前を次の中から選びなさい。（2019年 広島県公立入試 類似）

1. 山形県
2. 福島県
3. 秋田県
4. 宮城県

問12　日本の東北地方において、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から太平洋側に吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。（2026年 富山県公立入試 類似）

1. やませ
2. からっ風
3. 季節風
4. フェーン

問13　岩手県の南部鉄器においてIH調理器に対応した製品が開発されたり、青森県の津軽塗においてスマートフォンのカバーが作られたりしています。伝統的工芸品の産業において、このような取り組みが行われている背景として最も適切なものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 天然の原材料の使用を全面的に禁止し、現代の工業製品と同じプラスチック素材へ置き換えることで耐久性を高めるため
2. 手作業による工程をすべて廃止し、機械による大量生産に切り替えることで、製品の価格を大幅に下げるため
3. 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため
4. 伝統的な技法を維持するために、江戸時代から続く製品の形や用途を一切変えずに保存することを目的とするため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 りんご – 青森県	設問の統計的特徴は、特定の県に生産が集中していることを示しています。青森県はりんごの全国生産量の約6割を占める圧倒的な産地であり、2位の長野県を大きく引き離しています。ぶどうやみかんなどの他の果実は、上位県同士の差がこれほど極端ではありません。
問2	答え 1 漁業生産量と果実産出額が共に全国上位五位以内の青森県	青森県は、東北地方において第2位となる六千五百四十一千トンの国内貨物海上輸送量を記録しており、海上輸送の拠点としての役割を担っています。これは、同県が全国五位以内に入る漁業生産量や果実産出額を支える重要な物流基盤となっており、生産と輸送の両面で東北の産業を牽引していることを示しています。
問3	答え 1 庄内平野 – 大阪	山形県を流れる最上川の河口に広がるのは庄内平野です。江戸時代、この地域で生産された米は酒田港から積み出されました。当時整備された「西廻り航路」は、日本海から下関を経由して瀬戸内海に入り、現在の大阪（天下の台所）へと物資を運ぶルートであったため、目的地は大阪となります。越後平野は新潟県に位置する平野です。
問4	答え 1 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。
問5	答え 1 首都圏との往来が容易になり、観光客の増加やビジネスの効率化が進んだ。	高速鉄道網の整備は、遠隔地間の移動時間を大幅に短縮させる「時間短縮効果」をもたらします。福島県の場合、東北新幹線によって東京などの首都圏と短時間で結ばれるため、観光振興や企業の事業展開において大きな利点となっています。他の選択肢にあるリニア中央新幹線や北陸方面との直接的な関わりは、東北新幹線の主な役割とは異なります。
問6	答え 3 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った空気が、北東風として東北地方の太平洋側に流れ込む現象を指します。特に初夏の稲の成長期に気温が低下することで、作物の不作を招く「冷害」の主な原因となります。
問7	答え 2 黒潮（日本海流）と親潮（千島海流）	日本の太平洋側において、南から北上するのが暖流の黒潮（日本海流）、北から南下してくるのが寒流の親潮（千島海流）です。これらが三陸沖付近で衝突し、豊かな漁場を作ります。対馬海流とリマン海流は日本海側を流れる海流の組み合わせです。
問8	答え 1 盛岡市・仙台市	東北地方の太平洋側に位置する県のうち、北から順に岩手県、宮城県の2県が県名と県庁所在地名が異なる自治体に該当します。岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、宮城県の県庁所在地は東北地方最大の人口を抱える仙台市です。なお、さらに南に位置する福島県は県名と県庁所在地名（福島市）が一致しています。
問9	答え 4 夏季に発生する気温の低下による、収穫量の減少や品質の低下を最小限に抑えるため	東北地方、特に太平洋側の岩手県などでは、夏の低温によって稲が実らない冷害が大きな課題となってきました。この気象条件による被害を最小限に抑えるため、寒さに耐性のある「ひとめぼれ」などの品種を開発・導入し、安定した収穫量と品質を確保する仕組みが整えられています。これは、自然環境に合わせて農業のあり方を工夫する「適地適作」の一環とも言えます。
問10	答え 4 冷たく湿った北東風が奥羽山脈に突き当たることで、山脈の東側にあたる太平洋側で低温や曇天が続き、稲作に悪影響を及ぼすことがある。	「やませ」は太平洋から東北地方の陸地に向かって吹き込みますが、中央にそびえる奥羽山脈によって遮られるため、特にその東側の地域（太平洋側）に冷涼な気候をもたらします。この風が長く吹き続けると、夏でも防寒着が必要なほどの気温低下を招き、稲の結実を妨げる深刻な冷害に発展します。選択肢にある「山を越えて乾燥した高温の風になる」現象はフェーン現象の説明であり、やませによる冷害とは仕組みが異なります。
問11	答え 4 宮城県	宮城県は東北地方の太平洋側に位置しています。県北部の海岸線は、山地が海に沈んでできた複雑な凹凸を持つリアス海岸となっており、波が穏やかな湾内ではカキや海苔などの養殖業が発達しています。また、県庁所在地の仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、経済や文化の中心地となっています。
問12	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き込む冷涼で湿潤な北東の風は「やませ」と呼ばれます。この風が吹くと、東北地方の太平洋側を中心に気温が上がらず、霧が発生しやすくなります。長期間続くと日照不足となり、稲などの農作物の生育に大きな悪影響を及ぼします。
問13	答え 3 伝統的な技術を守りつつ、現代の生活様式に合わせた製品開発を行うことで、国内外への販路を拡大するため	伝統的工芸品は、生活習慣の変化により需要が減少するという課題に直面しています。そのため、長年培われた高度な伝統技術を継承しながらも、IH調理器やスマートフォンといった現代の生活に不可欠な道具と組み合わせることで、新たな利用者を獲得し、地域産業を活性化させようとする動きが活発になっています。